



ジュニア司書養成講座報告

図書館では児童生徒が司書として知識や技術を学び、図書館業務を経験することを通して、読書活動推進の担い手を育成し、読書の普及と図書館及び移動図書館の利用促進を図りたいとの思いからジュニア司書養成講座を開講しました。
この夏、ジュニア司書をめざす10名の受講生の様子をご報告します。

◎第6回 8/22(金)

専門研修4～レファレンスってなあに～

■専門研修4では図書館業務において外すことのできない重要な仕事のひとつである「レファレンスサービス」について学びました。

はじめて手に取るレファレンスブックに戸惑いながらも、となり同士、アドバイスしながら講師の出す例題にチャレンジしていました。

※レファレンスとは利用者が必要とする情報を効率よく入手できるように図書館員が援助するサービスです。



■それぞれのレファレンスブックの特徴を理解したあとは、いよいよ演習にはいります。二人一組になって、演習問題を回答しなくてはなりません。

例)【ぼた餅とおはぎはどう違うのか知りたい】

例)【『東海道中膝栗毛』の弥次さん喜多さんの孫たちがロンドンへ行く話を読みたい】

etc...

受講生皆、講義の理解度が高く、目的のレファレンスブックを見つけ、回答することができました。

